

沼津工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	音楽	
科目基礎情報							
科目番号	2018-262			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	電気電子工学科			対象学年	1		
開設期	通年			週時間数	1		
教科書/教材							
担当教員	(教養科 非常勤講師) ,大久保 敏之						
到達目標							
1 歌唱、2 発声・視唱の基本・表現の工夫、3 名曲の鑑賞、4 音楽と人間について							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	歌唱能力がきわめて優れている			歌唱能力が優れている		歌唱能力が優れていない	
評価項目2	発声・視唱の基本・表現の工夫がきわめて優れている			発声・視唱の基本・表現の工夫が優れている		発声・視唱の基本・表現の工夫が優れていない	
評価項目3	音楽への意欲・技能が秀でている			音楽への意欲・技能がある		音楽への意欲・技能が低い	
学科の到達目標項目との関係							
【本校学習・教育目標（本科のみ）】 5							
教育方法等							
概要	音楽の基礎を学び、感性を高め、生涯に渡り愛好する心情を育てる。						
授業の進め方・方法	定期試験70%、表現(実技) 意欲20%、受講態度10%の総合評価で60点以上を合格とする。						
注意点	1. 評価については、評価割合に従って行います。ただし、適宜再試や追加課題を課し、加点することがあります。 2. 中間試験を授業時間内に実施することがあります。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション（年間授業の説明、受講の心得、音楽当番、持ち物、音楽語録）		音楽文化に関心を持ち、学習に取り組もうとする。		
		2週	のびやかな声で歌う・人間の声について		「校歌」、「翼をください」をしっかりと歌うことができる。		
		3週	同上・楽譜の基礎		音符と休符、少年時代、ふじの山		
		4週	同上		リズムを打つ、カーロミオベン		
		5週	同上		譜読み、ふるさと、歌詞をノートに記入		
		6週	同上		音名、階名、夏は来ぬ		
		7週	同上		サンタ・ルチア、カーロミオベン（原語）		
		8週	同上		鑑賞 ヴィバルディ「四季」春、オケのはじまり		
	2ndQ	9週	同上		楽曲の構成、拍子		
		10週	同上・尺八の基礎		尺八の吹き方、日本の歌		
		11週	同上		楽器の変遷、音程基礎		
		12週	同上と音楽史		バロック音楽の特色を理解できる、音程基礎		
		13週	同上		「研究ノート」練習問題		
		14週	同上		古典派音楽の特色を理解できる。		
		15週	前期のまとめ		O sole mio、テストの解答、解説		
		16週					
後期	3rdQ	1週	歌唱・尺八・音程		O sole mio、音程度数について		
		2週	同上		野ばら、ハーモニー唱の仕方		
		3週	同上		野ばら（原語）、ドイツ語の特徴		
		4週	同上		歌詞の記入（紅葉、ふじの山）		
		5週	歌唱・尺八・和音・コードネーム		ハーモニーの基礎、和音進行		
		6週	同上		3人でハモらせよう、歓喜の歌、ベートーヴェンの生涯		
		7週	同上		歌詞の記入（故郷）、ベートーヴェンの生涯		
		8週	同上		第九と年末、交響曲第九番第4楽章の鑑賞		
	4thQ	9週	同上・尺八でメロディーを吹く①		チューリップ 他		
		10週	同上・尺八でメロディーを吹く②		同上、「研究ノート」練習問題		
		11週	同上・尺八でメロディーを吹く③		同上、「研究ノート」練習問題		
		12週	同上・尺八でメロディーを吹く④		同上、「研究ノート」練習問題		
		13週	同上・メロディー創作①		創作尺八吹奏点検①		
		14週	同上・メロディー創作②		創作尺八吹奏点検②		
		15週	試験問題解説		後期期末試験の解説		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	表現・意欲	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	20	0	10	0	0	100

基礎的能力	40	20	0	10	0	0	70
專門的能力	30	0	0	0	0	0	30
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0